



## 豊浦を半年過ごして

## 感じたこと特集

豊浦入学から半年…

### ・入学早々応援練習

高校に入学し、一息つこうとしたいのにその暇もなく早速豊浦伝統の応援練習が始まりました。時間内に集合ができなかったり声が小さかったり…応援団長率いる応援団に何度も注意されました。しかし、本番では今まで練習してきた成果が出て学年が1つにまとまり、とても誇らしい気持ちになりました。



### ・想像以上の豊高祭

豊高祭はメチャクチャ盛り上がると聞いていたものの、実際に始めると、自分が考えていた以上の盛り上がりでした。

1年生の教室展示 2・3年生の舞台発表&屋台…どの学年も何週間も失敗を繰り返し、改善してきました。新しいクラスになり、まだ慣れていない者同士でしたが、協力して当日を迎えました。その中で出来上がったものは最高の豊浦祭で幕を閉じた証です。



### ・足が届かないプール

個人的に泳ぎがあまり得意ではなかったため、豊浦のプールは恐怖でした。(豊高のプールは最深で 2.5mあります)しかし、溺れたくない一心でがむしゃらに泳いだ結果、泳げるようになりました。実は深いプールの方が逆に泳げるようになるのかもしれませんが、泳ぎに自信がない人でも大丈夫なんだなと感じました。



### ・山伏の道 英彦山登山

1年生の最大のイベントといっても過言ではないもの。それは「英彦山登山」です。

英彦山は福岡県の南にある山で、昔山伏が修行をするために登った山といわれています。

登山コースは何種類かありますが豊浦の生徒は1番過酷な「山伏コース」を登山します。

登山は道とは思えないような場所や1歩間違えれば死んでしまうような道もあり、きつい思いもしますが、仲間同士の協力や励ましによって最後は笑顔で終えることが出来ました。



きついこともあるけど

その分楽しいこともいっぱいあると

感じた半年でした！

